



監護・生計同一関係申立書

下記のとおり、児童を監護し生計を同一にして

記入例

令和 4 年 4 月 3 日

申立者氏名 石巻 太郎

生年月日 平成 2 年 2 月 22 日

フリガナ	性別	住 所										児童と一緒に住んでいる方の連絡先
支給要件児童の氏名 (生 年 月 日)		個 人 番 号										
イシノマキ イチロウ 石巻 一郎 (令和2年1月1日)	<input checked="" type="radio"/> 男・女	〇〇県△△町□□2番2号 □□アパート201号室 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3										(080) 0000-0000 (児童との続柄: 母)
(年 月 日)	男・女											() - (児童との続柄:)
(年 月 日)	男・女											() - (児童との続柄:)
(年 月 日)	男・女											() - (児童との続柄:)
別居の理由		《例》仕事の都合上、学区の都合上など										
仕事の都合上												
監護・生計同一の事実		※該当する項目を○で囲んでください。(複数回答可)										
<input checked="" type="radio"/> ア 毎月児童にかかる生活費等を支出している <input type="radio"/> イ 毎月ではないが生活費等の支出をしている <input type="radio"/> ウ 生活が苦しいため仕送りはできないが、子どもに対する監督・保護は行っている <input type="radio"/> エ 配偶者が就業しており、自活できる収入を得ているが、子どもに対する監督・保護は行っている <input checked="" type="radio"/> オ 日常生活において指示・連絡を行っている <input type="radio"/> カ 休暇等には帰省している <input checked="" type="radio"/> キ 別居の理由が消滅したときは、再び起居をともにする <input type="radio"/> ク 住所は別だが、実際は一緒に暮らしている												
備考												